

## 平成30年1月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年1月分について、輸出は「金属鉱及びくず」などが減少したものの、「自動車」、「船舶類」などが増加したことから対前年同月比5.5%の増加となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したものの、「自動車」、「果実」などが増加したことから、同14.1%の増加となった。

その結果、差引額は1,224億円（同1.4%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,879億円	+5.5%	655億円	+14.1%	1,224億円	+1.4%
	10カ月連続の増加		5カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	1,747億円	+3.4%	輸入	増加品目	(1) 自動車	556億円	+12.5%
		(2) 船舶類	58億円	+76.4%			(2) 果実	21億円	115.1倍
		(3) 鉄鋼	12億円	+193.7%			(3) 鉄鋼	25億円	+13.4%
	減少品目	(1) 金属鉱及びくず	6億円	▲42.2%		減少品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	9億円	▲36.9%
		(2) 非金属鉱物製品	2億円	▲17.5%			(2) 合板・ウッドパネル	21百万円	▲87.1%
		(3) 有機化合物	15百万円	▲69.2%			(3) 重電機器	2億円	▲35.3%
	地域別動向	北米、中南米が増加、西欧は減少				地域別動向	中南米、アジアが増加、中東欧・ロシア等は減少		

（参考）ドルレートは、112.47円（前年同月比3.4%、4.01円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。